

研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

遺伝性乳癌卵巣癌症候群に関しての後方視的研究

1. 研究の対象および研究対象期間

研究対象: 昭和大学病院乳癌外科を受診し、BRCA 遺伝学的検査を施行した全患者

対象期間: 2010 年 4 月 1 日～2025 年 12 月 31 日

2. 研究目的・方法

研究目的: 当院乳癌外科で BRCA1/2 遺伝学的検査を施行した患者さんを対象とし、BRCA1/2 病的バリエーションを有する方（遺伝性乳癌卵巣癌症候群）と有さない方の臨床病理学的特徴、治療方針、予後との関係を検討することを目的とします。

研究方法: 診療録から対象患者さんの診療情報（研究に用いる項目は、下記 3. の項をご参照ください）を調査し、BRCA 遺伝学的検査の結果と、臨床病理学的因子の相関関係、再発率、生存率への影響を解析します。

研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会の承認後、研究機関の長の研究実施許可を得てから、2026 年 12 月 31 日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療録から以下の情報を抽出し、研究に利用します。

患者年齢、家族歴、既往歴、BRCA1/2 遺伝学的検査の結果、手術の有無、手術所見、経過中の画像所見（マンモグラフィ、その他の X 線検査、CT、MRI、エコー検査）、臨床因子（腫瘍径、リンパ節転移の有無、遠隔転移の有無、部位）、病理学的諸因子（組織型、サブタイプ、Ki67、腫瘍径、リンパ節転移の有無・個数、組織学的グレード、脈管侵襲）、薬物療法の有無と内容、放射線治療の有無と内容、その効果、予後。

4. お問い合わせ先

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

所属: 昭和大学医学部外科学講座乳癌外科学部門

氏名: 垂野 香苗

住所: 東京都品川区旗の台 1-5-8

電話番号: 03-3784-8000

研究責任者: 中村清吾